

セオの健康告知板 和人参

おかげさまで
創業60周年
セオ薬局お客様
健康勉強会その①

今年第一回目の「お客様健康勉強会」を4月18日（木）、いづろ店5階にて、開催しました。17名の御参加でした。

初回は「目の疲れは肝の疲れ」と題し、日誠マリン工業の内堀克磨先生による『ニューアイリタン』のお話です。

目の疲れは、肝の疲れ

～目の処方真珠散について～

中国4千年の歴史に育まれた、英知の結晶である漢方医療。近年、その実力に対する評価は、益々高まって来ています。その漢方薬の中で「名薬」の誉れが高いのが、目の処方『真珠散』です。ニューアイリタンは、その『真珠散』をベースにした、話題の健康補助食品です。

「五臓六腑の精は、みな上がって目に注ぐ。」
「瞳孔は、腎に属し、肝臓は、目に開竅する。」といわれる様に、各器官の中でも特に、肝臓・腎臓は目と深い関わりがあります。

（開竅Ⅱ穴をひらく。はつきりくつきり、パッと目が開く）

ニューアイリタンについて

古来より眼病の妙薬として珍重されてきた「真珠貝末」、清肝作用があり、目の充血や炎症に良いとされる「鯉の胆」や「ハブ茶」（菊花）。古来日本で、目に対する栄養価が優れているとされる「八ツ目鱧」、活血、止血の両作用を持つ「三七人参」、滋養強壮・安神薬として、最も人気のある「高麗人参」他、「枸杞」（蜂蜜）「小麦麦芽」などなど、「滋補肝腎」の成分がバランス良く配合されています。

『ニューアイリタン』は、目のためのすばらしい製品です。目は大事ですヨ。まずは、とにかく一度飲んでみて下さい。』

《あとがき》

筑後弁の飾らないお人柄の内堀先生。修学旅行の思い出「茶わん蒸しの歌」を唄ったり、製品ニューアイリタンの当たる抽選会をしたり、勉強会は終始和やかなムードで質問もいくつか飛び出し、会話をしながら楽しい一時間半でした。

現代社会は、テレビ・携帯電話やパソコン等の、電子機器の発達により、慢性的な

睡眠不足や運動不足、ストレスによる生活習慣病の悪化等々「目」にとっては、過酷な環境と言えるでしょう。「目は心の窓」「目は口ほどにものを言う」と言われます。明るい未来をみつめるために「肝腎を鍛えて、目力アップ!」服む目薬の「ニューアイリタン」を是非お役立て下さい。



「目の疲れは肝の疲れ」

講師：日誠マリン工業 内堀克磨先生
平成 25 年 4 月 18 日 アリマビル5階

